



2020年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月11日

上場会社名 東洋電機製造株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6505 URL https://www.toyodenki.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺島 憲造
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 大塚 貴敏 (TEL) 03-5202-8122
 四半期報告書提出予定日 2019年10月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期第1四半期の連結業績(2019年6月1日～2019年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第1四半期	8,841	1.7	△51	—	△39	—	91	—
2019年5月期第1四半期	8,689	24.9	△584	—	△548	—	△348	—

(注) 包括利益 2020年5月期第1四半期 △171百万円(—%) 2019年5月期第1四半期 △908百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第1四半期	10.19	—
2019年5月期第1四半期	△36.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年5月期第1四半期	56,605	24,364	43.0
2019年5月期	58,001	24,804	42.8

(参考) 自己資本 2020年5月期第1四半期 24,364百万円 2019年5月期 24,804百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年5月期	—	—	—	—	—
2020年5月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年5月期の連結業績予想(2019年6月1日～2020年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,100	2.4	300	—	400	—	400	173.2	44.73
通期	42,000	2.0	900	61.4	1,100	121.8	900	30.4	100.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年5月期1Q	9,735,000株	2019年5月期	9,735,000株
② 期末自己株式数	2020年5月期1Q	792,968株	2019年5月期	792,966株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年5月期1Q	8,942,033株	2019年5月期1Q	9,443,085株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 決算補足説明資料	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2019年6月1日～2019年8月31日）における我が国経済は、米中通商問題の長期化や中東情勢、日韓関係などに起因する不確実性の拡大から、製造業の設備投資に慎重さが見られるものの、企業収益は依然高い水準を維持し、個人消費も6年連続してベースアップが実施されるなど堅調に推移しています。海外では、米国経済が好調で、中国経済は減速しつつも新興国全体は堅調で、世界のインフラ投資は拡大傾向にあります。

当社を取り巻く事業環境は、概ね期初想定範囲内で推移しております。交通事業では、国内の鉄道車両の置き換え需要が引き続き堅調で、中国の需要も緩やかな回復傾向にあります。産業事業では、加工機械などで一部投資の先送りが見られたものの、自動車メーカにおける開発ニーズの多様化により、自動車開発用試験機の需要は堅調を維持しております。情報機器事業では、消費税率改定が予定どおり10月に実施されることに伴い、ソフトウェア改修の特別需要がありました。

こうした中、当社グループは2018年7月にスタートさせた中期経営計画「リ・バイタライズ2020 (Revitalize2020)」に基づき、組織の力を強化し、高品質な製品を迅速に顧客に提供していくことで、利益を安定して生み出す“筋肉質な”事業運営体制を確立すべく、グループ一丸となって取り組んでいます。

当第1四半期連結累計期間における業績は次のとおりです。

受注高は、前年同期比8.1%減の93億57百万円となりました。

売上高は、前年同期比1.7%増の88億41百万円となりました。

損益面では、営業利益は、前年同期比5億32百万円改善し51百万円の損失、経常利益は同5億8百万円改善し39百万円の損失、親会社株主に帰属する四半期純利益は一部の政策保有株式の圧縮に努めた結果、同4億39百万円改善し91百万円となりました。

報告セグメント別の状況は次のとおりです。

<交通事業>

受注高は、中国向けが減少したことから、前年同期比4.9%減の52億92百万円となりました。

売上高は、主に中国向けが増加したことから、前年同期比2.0%増の55億66百万円となりました。

セグメント利益は、国内民鉄向け、中国向けなどが増加したこと、昨年以前に受注した開発要素の多い海外案件が一段落したことから、前年同期比659.6%増の3億54百万円となりました。

<産業事業>

受注高は、試験機向けが増加したものの、昨年受注した特殊大型案件の反動減があり、前年同期比19.7%減の35億3百万円となりました。

売上高は、試験機向けが増加したことから、前年同期比4.7%増の29億5百万円となりました。

セグメント利益は、原価管理、工程管理の強化及び経費の圧縮に努めたことから、前年同期比2億12百万円改善し1億95百万円となりました。

<情報機器事業>

受注高は、消費税率改定に伴うソフトウェア改修や、複合発行機の増加などにより、前年同期比125.6%増の5億59百万円となりました。

売上高は、前年に受注した大型案件の反動減の影響により、前年同期比18.0%減の3億67百万円となりました。

セグメント利益は、売上高減少の影響により、前年同期比14.3%減の89百万円となりました。

※報告セグメント別の売上高については、「外部顧客への売上高」であり、「セグメント間の内部売上高又は振替高」は含みません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計については、たな卸資産の増加4億77百万円がありましたが、現金及び預金の減少7億75百万円、投資有価証券の減少6億13百万円などがあり、前連結会計年度末比13億96百万円減少の566億5百万円となりました。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計については、借入金の増加11億7百万円がありましたが、仕入債務の減少8億47百万円、未払税金等の減少7億71百万円などがあり、前連結会計年度末比9億57百万円減少の322億40百万円となりました。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計については、その他有価証券評価差額金の減少3億11百万円などがあり、前連結会計年度末比4億39百万円減少の243億64百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績は概ね予想通りに推移しており、2019年7月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

※上記に記載した業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,240	1,464
受取手形及び売掛金	14,192	13,958
電子記録債権	1,443	1,226
商品及び製品	991	1,008
仕掛品	3,504	4,003
原材料及び貯蔵品	3,074	3,036
前渡金	47	22
未収入金	461	132
その他	64	206
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	26,019	25,059
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,210	12,275
減価償却累計額	△5,119	△5,222
建物及び構築物(純額)	7,090	7,053
機械装置及び運搬具	8,174	8,198
減価償却累計額	△6,732	△6,840
機械装置及び運搬具(純額)	1,441	1,357
土地	1,301	1,301
建設仮勘定	31	33
その他	4,410	4,469
減価償却累計額	△3,592	△3,671
その他(純額)	818	798
有形固定資産合計	10,683	10,543
無形固定資産		
ソフトウェア	677	624
その他	14	14
無形固定資産合計	692	639
投資その他の資産		
投資有価証券	17,856	17,242
繰延税金資産	164	146
その他	2,598	2,985
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	20,606	20,362
固定資産合計	31,982	31,545
資産合計	58,001	56,605

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,670	2,291
電子記録債務	5,944	5,477
短期借入金	2,462	3,804
未払費用	678	711
未払法人税等	320	77
未払消費税等	579	51
前受金	59	71
預り金	216	342
役員賞与引当金	38	11
賞与引当金	819	414
受注損失引当金	570	575
その他	402	292
流動負債合計	14,763	14,122
固定負債		
長期借入金	12,961	12,725
長期未払金	20	20
繰延税金負債	1,554	1,448
退職給付に係る負債	3,893	3,918
その他	4	3
固定負債合計	18,433	18,118
負債合計	33,197	32,240
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,998	4,998
資本剰余金	3,177	3,177
利益剰余金	10,797	10,620
自己株式	△1,280	△1,280
株主資本合計	17,693	17,515
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,176	6,865
為替換算調整勘定	126	163
退職給付に係る調整累計額	△192	△180
その他の包括利益累計額合計	7,110	6,848
純資産合計	24,804	24,364
負債純資産合計	58,001	56,605

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年6月1日 至2018年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年6月1日 至2019年8月31日)
売上高	8,689	8,841
売上原価	7,449	7,147
売上総利益	1,240	1,694
販売費及び一般管理費	1,824	1,746
営業損失(△)	△584	△51
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	120	120
持分法による投資利益	—	20
雑収入	10	3
営業外収益合計	131	144
営業外費用		
支払利息	29	24
持分法による投資損失	21	—
固定資産廃棄損	1	0
為替差損	27	105
雑損失	15	2
営業外費用合計	95	132
経常損失(△)	△548	△39
特別利益		
投資有価証券売却益	95	214
特別利益合計	95	214
特別損失		
創立100周年記念事業費用	5	—
特別損失合計	5	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△458	174
法人税、住民税及び事業税	29	38
法人税等調整額	△138	44
法人税等合計	△109	83
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△348	91
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△348	91

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年6月1日 至2018年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年6月1日 至2019年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△348	91
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△547	△311
為替換算調整勘定	△0	14
退職給付に係る調整額	12	11
持分法適用会社に対する持分相当額	△24	22
その他の包括利益合計	△560	△262
四半期包括利益	△908	△171
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△908	△171
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	交通事業	産業事業	情報機器 事業				
売上高							
外部顧客への売上高	5,458	2,776	448	6	8,689	—	8,689
セグメント間の内部売上高又は振替高	5	0	—	152	158	△158	—
計	5,464	2,776	448	158	8,848	△158	8,689
セグメント利益又は損失(△)	46	△16	104	6	141	△725	△584

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、労働者派遣に関連する業務などです。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△725百万円は、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用△725百万円です。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費です。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	交通事業	産業事業	情報機器 事業				
売上高							
外部顧客への売上高	5,566	2,905	367	1	8,841	—	8,841
セグメント間の内部売上高又は振替高	4	0	—	141	146	△146	—
計	5,570	2,906	367	143	8,988	△146	8,841
セグメント利益又は損失(△)	354	195	89	3	642	△694	△51

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、労働者派遣に関連する業務などです。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△694百万円は、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用△695百万円です。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費です。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 決算補足説明資料

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産状況

事業の種類別 セグメント	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
交通事業	5,177	63.5	5,662	68.7
産業事業	2,512	30.8	2,486	30.2
情報機器事業	466	5.7	95	1.2
その他	—	—	—	—
合計	8,156	100.0	8,244	100.0

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

事業の種類別 セグメント	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)	
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)
交通事業	5,567	23,862	5,292	22,325
産業事業	4,363	8,277	3,503	7,781
情報機器事業	248	327	559	892
その他	6	—	1	—
合計	10,185	32,467	9,357	30,999

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売状況

事業の種類別 セグメント	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
交通事業	5,458	62.8	5,566	63.0
産業事業	2,776	32.0	2,905	32.9
情報機器事業	448	5.2	367	4.2
その他	6	0.1	1	0.0
合計	8,689	100.0	8,841	100.0

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。